

歩行器の無料貸出はじめました



患者さまからのご要望を受け、亀田クリニックで歩行器の無料貸出サービスをはじめました。貸出を希望される方はクリニック1階「サービスカウンター」まで気軽にお声がけください。

サービスカウンターには、現在、2台の歩行器のご用意があります。利用時間は朝8時～同日夕方5時までとなります。（※外来時間中の貸出を想定しているため、日をまたいでの貸出はいたしません。あらかじめご了承ください）

なお、初回貸出時のみ同意書に記入（代筆可）をお願いしています。お手順をお掛けいたしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

お願い 入院中の履き物について

入院中は慣れない環境、あるいは活動の減少にとともに、足の筋力が低下して転倒してしまう患者さまが多くいらっしゃいます。

そのため、普段から履き慣れた運動靴など、かかとつきのものをご用意くださいますようお願いいたします。なお、スリッパやサンダルは脱げやすく、摩擦が強いつまづきやすいため、当院では禁止とさせていただきます。

入院中の転倒を防止するため、ご理解とご協力をお願いいたします。



bayfm「MEDICAL UPDATES」

春原佑紀さんがラジオパーソナリティーを務めるベイエフエムの午後のワイド番組『it!! (イット)』では、毎週火曜日午後3時すぎから、当院のスタッフが出演する「MEDICAL UPDATES」のコーナー（約10分）が好評放送中です。7月は川又幸子糖尿病認定看護師が出演いたします。ぜひ、お聴きください。



Kameda Cup 2017 in Kamogawa

医療従事者のためのサーフィン大会「Kameda Cup 2017 in Kamogawa」（主催：亀田メディカルセンター/後援：鴨川市）を7月16日（日）鴨川市東条海岸マルキポイントにて開催いたします。

競技に参加する楽しみの他に、プロサーファーによるエキシビジョンや親子ビーサン飛ばし大会、タヒチアンダンス、地元バンド ジャスティンスタッフライブ、フラやヒップホップダンスなどステージイベントも行います。また会場には地元鴨川の名店が勢ぞろいした屋台も出店し、サーフィンをする方もしない方も、大人も子どもも楽しめる内容となっています。多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

■ 日時：7月16日（日）

サーフィン大会 / 6:30～17:30

会場イベント / 10:30～17:00

親子ビーサン飛ばし大会 / 12:30～（参加費無料）

※参加資格は親（祖父母可）と子（小学6年生以下）のペアであること。当日6:00より本部テントにて受付。

■ 場所：千葉県鴨川市東条海岸（マルキポイント）

地域連携小児夜間・休日診療について

当院では地域の小児科の先生と連携をとり、夜間や休日でも小児の急病の場合に、常時診療可能な体制を整えています。受診される際は、事前に代表番号（04-7092-2211）まで電話連絡をお願いいたします。

<診療> ・月曜～金曜 午後6時～午前8時

・土曜 正午～午前0時

・休日

腎移植について

腎移植科・透析センター 高梨弥生
総合相談室 鎌田喜子

第9話 「腎移植にかかる費用について」

こんにちは。レシピエント移植コーディネーターの高梨と、ソーシャルワーカーの鎌田です。今回は腎移植にかかる費用についてお話しします。

みなさん、移植って「高い!」というイメージが大きいかと思います。テレビ等で「〇〇ちゃん募金」というものをみると億単位の募金が集まったりしています。そのお金で海外で渡航移植をするので、移植は高いというイメージがあるのではないかと思います。億単位のお金がかかるのは渡航すること（他国で移植を受ける）と、海外では保険はないので自費になるためです。また他国に到着し、その後亡くなられた方の善意で提供を受けるので、登録して待機となります（順番待ちですね）。その間の治療費・入院費・家族の滞在費等が全て自費となるため高額となるのです。では、自国で行う場合はどうでしょう。日本には国民皆保険制度があります。そのため腎移植に関する医療費は健康保険や各種医療保障制度が利用できるのです。自己負担額は低額で済みます。すでに透析を受けている方は身体障害者手帳をもっていますので、申請の必要はありません。しかし、透析をまだ行っていない方は身体障害者の申請が必要となります。

【医療費の助成制度】

・ドナーの場合

腎移植が成立した場合、移植準備のための検査などでかかった自費分（部屋代など保険適応外部分は除外）は返金となります。手術後は病名（片腎）がつくため、退院後の外来受診時からは健康保険制度に基づく支払いとなります。

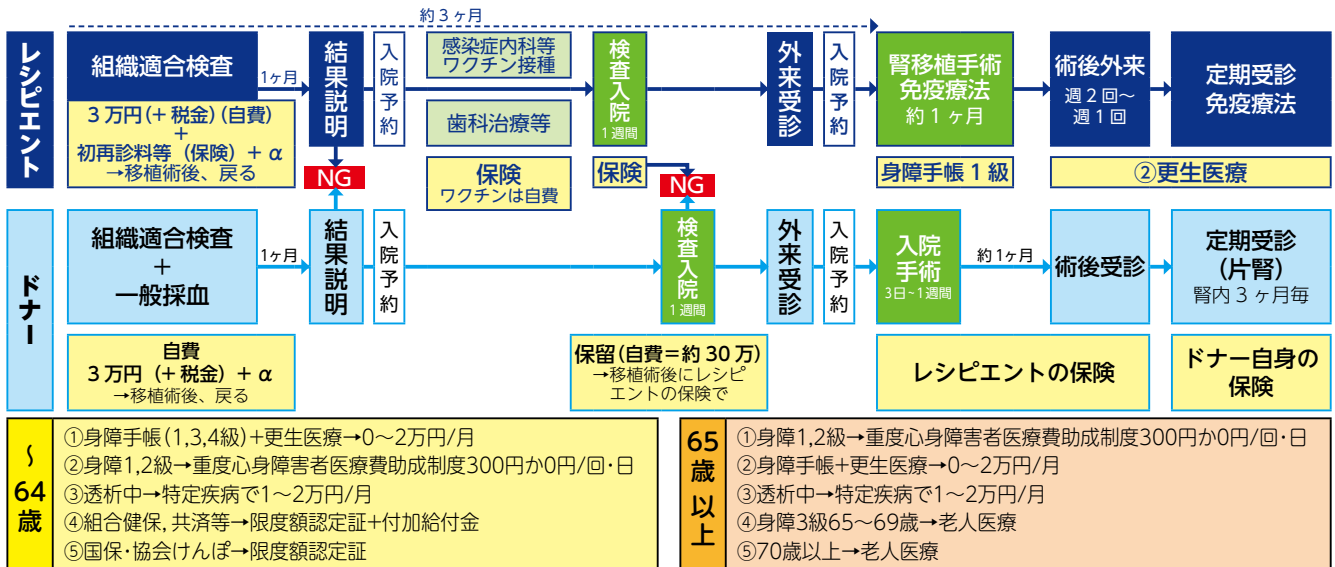
・レシピエントの場合

腎移植を行い、透析が必要がなくなった場合には、「特定疾病療養受療証」が使用できなくなります。移植した腎臓が機能しなくなるようなときのために、身体障害者1級の資格はそのまま継続されます。この場合には、身体障害者手帳保持者として「自立支援医療（更生医療）」を申請すれば、年間所得に応じた医療費助成が受けられる制度があります。

透析を経ない先行的腎移植を予定されている患者さまは、移植前に、身体障害者3級あるいは4級を取得しておくことが重要です。「自立支援医療（更生医療）」は「身体障害者手帳」を持っていれば適用となりますので、腎移植目的の入院の際には医療費補助が受けられます。なお、身体障害者3級あるいは4級で先行的腎移植を受けられた方も、移植を行った日からは1級となりますので、移植後なるべく早く、1級の再認定を受けるようにしましょう。ご不明な点は下記にご相談ください。

- ・総合相談室（Kタワー1階）
- ・TEL.04-7092-2211 亀田総合病院
「移植の話を知りたいので、コーディネーターへつないでほしい」と言ってください。

第10話では、お薬についてお話ししていきたいと思います。



医師紹介

伊藤 靖子 医師



- ①担当科目
- ②診療における得意分野
- ③趣味
- ④ひと言

- ①腎臓高血圧内科
- ②腎臓内科
- ③観劇、スクーバダイビング、読書
- ④安心して診療していただけるよう頑張ります



Kameda Medical Center

亀田ホームページ <http://www.kameda.com>